

個人質問

議会事務局 処理欄	令和5年8月16日 10時49分 受付
	質問順位 第7番

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 石川 喜次

一般質問の通告について

令和5年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 高齢者福祉のさらなる充実・強化について	<p><b>【趣旨説明】</b>                      本町の高齢者数は、直近の住民基本台帳で総人口43,316人の内、10,930人で、高齢化率は25.2%となっている。                      また、令和2年の人口を基準人口として、コーホート法により団魂ジュニア世代が65歳以上の高齢者になる令和22年には、総人口は減少傾向にあるが、高齢者数は1,444人増の12,364人、高齢化率約30.5%と推計されている。特に、令和2年から7年にかけて後期高齢者が大幅に増加し、その対応が課題となっている。                      これらの状況のなか、現在、令和6年度から令和8年度までの計画期間とする「第9期武豊町高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定に向けて、各種アンケート調査や各種団体などから意見聴取などが進められている。                      この計画においては、これまでの計画を引き継ぎ、高齢者が住み慣れた地域や家庭において、安心していきいきと暮らし続けられるまちを目指す位置づけされると考える。こうしたまちづくりのためには、さらに包括的な支援体制の構築が重要になると考え、以下質問をいたします。</p> <p><b>【質問事項】</b>                      ①令和3年度から令和5年度までの3年間を計画期間とする第8期計画の推進について、現時点の評価と課題をどのように捉えているか。                      ②第9期計画の策定にあたっては、第8期計画の策定時と同様に、各種アンケート調査や策定委員会等を開催し検討を進めていくと思うが、そのスケジュールと内容をご説明ください。                      ③アンケート調査やヒアリングなどで出された主なご意見はどのようなものがあるのか。また、どのように第9期計画に反映させる考えか。                      ④第9期計画は、これまでの高齢者施策等を基本とし継続するものと思われるが、後期高齢者の大幅な増加等を踏まえ、さらに強化し、また拡充する考えはあるか。                      ⑤2024年介護保険制度改正の主なポイントは。また、高齢者やその家族への影響はどのようなことが考えられるか。</p>
2. 町財政の状況と今後の見通し	<p><b>【趣旨説明】</b>                      総務省から7月28日に、平成5年度地方交付税「普通交付税」の不交付団体の数は、全国1,765自治体のうち77自治体と発表され、本町は交付団体から不交付団体に転じた。                      地方交付税は、地方自治体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を保障するためのもので、交付団体に国から一定の合理的な基準によって配分される。一方、不交付団体とは、地方自治体の独自税収だけで財政運営ができる団体を指す。                      本町が4年ぶりに不交付団体となったことに関連して、以下質問をいたします。</p>

**【質問事項】**

- ①本町が普通交付税の不交付団体となった要因は。
- ②不交付団体のメリット・デメリットは何が考えられるか。
- ③不交付団体となったことによる町財政への影響は。
- ④今後の歳入(税収など)見通しは。